

## 夜間薬膳初級講座 カリキュラム(3×20回)60時間

回	月日	曜日		
1	2月19日 2月26日	木	オリエンテーション・概論	陰陽五行説
2	3月12日 3月26日	木	気・血・津液・精(1)	気・血・津液・精(2)
3	4月16日 4月23	木	臓象(1・2)	病因病機
4	5月14日 5月21日	木	診断学	診断学
5	6月4日 6月18日	木	弁証施膳	弁証施膳
6	7月2日	木	講義春の薬膳	実習:春の薬膳
7	7月16日	木	講義夏の薬膳	実習:夏の薬膳
8	8月6日	木	講義秋の薬膳	実習:秋の薬膳
9	8月13日	木	弁証(1・2)気血津液弁証・八紘弁証	弁証(3)臓腑弁証
10	9月3日 9月17日	木	中医營養学	薬膳学
11	10月1日 10月15日	木	中薬学	方剂学
12	11月5日	木	講義冬の薬膳	実習:冬の薬膳
13	11月19日	木	弁証施膳トレーニング:まとめ	弁証施膳トレーニング感冒

## 薬膳龍花主催【中医薬膳初級講座】

薬膳龍花では、薬膳を基礎から学ぶため「中医薬膳初級講座」を新たに開講します。この講座では、中医学の基礎知識から弁証施膳までをやさしく解りやすく学べます。

現在、国内で薬膳の最高レベルとされている資格は、日本中医食養学会、及び北京中医薬大学日本校が、中国より正式認定された『国際中医薬膳師』で、その前過程において、日本中医食養学会が認定する『薬膳アドバイザー』『中医薬膳指導員』『中医薬膳調理師』という資格があります。

薬膳は、きちんとした中医基礎理論の知識が求められるため、薬膳を作るためには、一定のカリキュラムにそった学習が必要です。

北京中医薬膳大学日本校では、1カ年コースで、国際中医薬膳師資格習得のための“中医薬膳専科”というクラスがありますが、日程、期間の問題で、入学できないという声が多数ありました。

そこでこの度、平日開催、半年間で、まずは薬膳を日常にとりいれられるようになるため、或いは『中医薬膳指導員』『中医薬膳調理師』を目指して、学習していただけるよう、『中医薬膳初級講座』を開設いたしました。

本講座終了後、さらに薬膳のエキスパートを目指したい方には、国際中医薬膳師・受験資格に必要な修行時間規定の不足分を補修するコースも設けておりますので、時間、費用等の面でも無理なく、『国際中医薬膳師』の資格にもチャレンジできます。

## 記

- 講座日程： 平成27年4月～平成27年2月～11月
- 会場： 薬膳龍花（沖縄県うるま市字宮里251-1）
- 講師： 宮国 由紀江  
日本中医食養学会認定講師
- 費用： 受講料135,000円（税・テキスト代込み）
- 対象： 学歴、年齢、性別、国籍を問わず
- 修了証書： 日本中医食養学会 発行（要60時間以上修了者）
- 特典：  
\* 『薬膳アドバイザー』証明書申請資格（40時間以上修了者）  
（申請料別）  
\* 中医膳指導員・中医薬膳調理師の受験資格  
\* 中医薬膳指導員・中医薬膳調理師資格取得後、  
『受験・対策セミナー14万5千円』  
60時間補講で国際中医薬膳師受験資格取得

申込方法：FAX 098-974-81 または E メール：[natural@okinawan.cc](mailto:natural@okinawan.cc)

振込み先 琉球銀行 赤道支店 普通 0449530

薬膳龍花 宮国 耕助

\*ご入金確認をもちまして正式お申込になります。

尚、ご納入頂きました金額はご返金できませんので、ご了承ください。

申込受付期間：1月8日～

(FAXの方はこのままで) FAX098-974-8183

中医薬膳初級講座

平成27年 月 日

氏名
住所 〒
電話 携帯
Eメールアドレス
職種
薬膳・中医学を学んだことが <input type="checkbox"/> 有る <input type="checkbox"/> 無い